

「金崎地区漏水対策 第Ⅰ期工事」完成現場見学会に 地元住民等17名が参加！！

6月7日（日）午前10時30分から、本庄川（綾南川）金崎地区の漏水対策Ⅰ期工事完成現場見学会が開催され、地元住民、宮崎市職員、施工業者等17名が参加しました。

見学会ではまず最初に江藤倉岡地区地域活性化推進協議会副会長（地区代表）、猪野北地域センター長（宮崎市）からご挨拶を頂き、その後、事業の経過及びⅡ期工事の予定等の説明を実施しました。

最後に、参加者全員で工事箇所の見学を行い、地元住民の方々からは「これで台風の時でも安心して寝られる」「井戸枯れしない工法でやってもらって本当に良かった」等の感謝の声が寄せられました。

梅雨は明けましたが、これから台風シーズンに入っていきます。漏水の発生は堤防の決壊を引き起こす一つの大きな要因です。洪水時に堤防や田畑から水が湧き出ている状況を見かけましたら、是非、本庄出張所にご一報ください。



川で楽しく遊ぶために

水難事故を未然に防ごう

夏休みになりました。

友だちや、遊びに来た親せきと、近くの川に遊びに行くつもりの人もいるのでは。

川で遊ぶのは楽しいことですが、間違ったことをすると、時には命を奪われてしまうこともあります。日本全国で、毎年川に流されて亡くなった人の話を聞きますし、本庄川でも流されそうになったという話もときどき聞きます。

特に、大雨が降ったあとなどは、川の流れはいつもより速く、水の量も多くなっているのです。大変危険です。また、遊んでいるところが晴れていて雨が全然降っていなくても、上流で降った雨の水が一気に流れてくることもあります。去年は神戸で、上流に降った雨が急に流れてきて、幼い子供を含む人たちが流されて亡くなったという事故もありました。

川に遊びに行くときは、まず、遊びに行く場所やその上流の天気予報を確認して、大雨になりそうだったら行くのはやめましょう。また、晴れていても、絶対にひとりでは行かないで、できるだけおとなの人と一緒に行動しましょう。そして、水位が上がった川には、絶対に入らないように、遊んでいても、水位が上がり始めたと感じたら、必ずすぐに安全な場所まで避難しましょう。何かあったときにすぐに助けが呼べるよう



に、携帯電話の電波が入るかなど、遊ぶ前に確認しておくことも大切です。

事故にあうのを前もって防いで、安全に、楽しい川遊びをしましょう。

携帯電話を利用して、周辺の雨の状況を見ることもできます。

下のバーコードからどうぞ。

「川の防災情報」

<http://i.river.go.jp/>

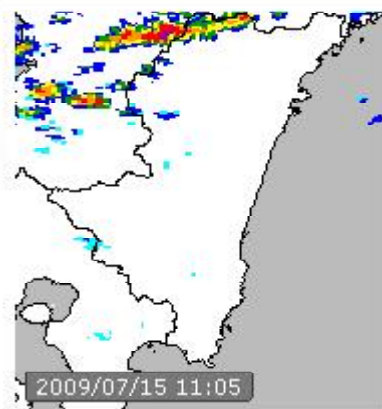


▼雨量レーダー画面

■国交省レーダー(宮崎県)

7/15 11:05 現在

[更新](#)



河川に関する問い合わせ先

国土交通省宮崎河川国道事務所本庄出張所

〒880-1101 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄5056-7

電話 0985-75-2179(土日・祝祭日及び夜間は宮崎河川国道事務所へ転送されます)

宮崎河川国道事務所ホームページ <http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>